

質 問 回 答 書

1. 入札予定日：令和8年8月31日

2. 工事等の番号：総流広防 第7-00-00-93号

3. 工事等の名称：一級河川佐梨川総流防広域系（防災安全）地質調査業務委託

4. 工事等の場所：魚沼市上折立

5. 質問事項

※ 具体的に記入すること

- ① 単抜設計書の「施工内訳表」第0-0013号内訳表において「国土地盤情報データベース検定費」は、諸経費等の対象としないと記載がございますが、電子成果品作成費・旅費交通費・施工管理費・諸経費の4項目を算出する際の直接調査費に含めていないという認識でよろしいでしょうか。
- ② 新潟県土木部積算基準の解析等調査業務において、令和6年10月20日以降より「計画準備」が計上されています。本業務には計上されておりましたが、変更契約で計上されるという認識でよろしいでしょうか。
- ③ 新潟県土木部「測量・設計・調査業務委託標準仕様書」の地質調査業務委託標準仕様書の第4章第1節によると、標準貫入試験は原則1m毎に実施することとするとの記載がありますが、数量計算書に記載されている同試験の回数は、両孔ともに13回（固結粘土3回＋軟岩10回）で計26回となっております。機械ボーリングの掘進長は、B-1がL=7m、B-2がL=6mとなっており、標準仕様書に準拠すればB-1の標準貫入試験の回数は7回（固結粘土1回、軟岩6回）、B-2は6回（固結粘土1回、軟岩5回）の計13回しか実施できないかと思いますが、仕様書とは異なる仕様（地表から深度0.5m毎に実施など）で実施するご予定でしょうか。

※以降発注者記入欄

6. 受 付 日：令和8年8月25日

7. 回答事項

- ① 電子成果品作成費算出については国土地盤情報データベース検定費を除いた額を対象額として算出していますが、旅費・交通費算出については国土地盤情報データベース検定費を除いた額を対象額とすべきところ、この検定費を含んだ額を対象額として算出しています。また、施工管理費算出並びに調査諸経費算出については国土地盤情報データベース検定費を除いた額を対象額としています。
なお、積算上の誤りについては、契約後に協議により設計変更処理する予定です。
- ② 契約後に協議により設計変更計上の予定です。
- ③ 標準貫入試験については、標準仕様書のとおり1 m毎での実施を予定しています。数量については契約後に、実施内容を考慮の上で協議により設計変更処理する予定です。

8. 問合せ先：新潟県魚沼地域振興局地域整備部 TEL025-792-8164
